



# 防災・減災に加えて避災が大切

## 東田布施公民館だより

令和4年  
8月号  
№ 52-3786

8月20日(土)、社会教育部長と自治会長を対象に地域懇談会を実施しました。コロナの感染が増えている中でしたが17名の方が参加されました。



講師の紹介をした田中社会教育部長会長



講師にお礼を述べる岩本連合自治会長

東日本大震災当時、山口県の緊急消防援助隊で光消防本部の隊長を務められた中原一成様に講師を務めていただきました。  
3月11日の地震発生時から20日の帰還までの緊急消防隊の活動の様子を、時系列で説明され、その時々の様子が目に浮かびました。  
最後に、「災害はいつ起きてもおかしくない」「自然の力に人間は勝てない」だからこそ、「災害時には避難することが大切」とまとめられました。



東日本大震災で活動する光消防本部の隊員の様子を写真で掲示しました

## コスモまつり 10月16日(日) 開催予定

### コスモまつり実行委員会

実行委員会では、3年ぶりにコスモまつりを開催する方向で準備をすることが決まりました。

コロナの感染拡大を防止する観点から、内容や取り組み方もこれまでとは少し変わりますが、実施できる方向で準備を進めてまいります。次回9月16日の実行委員会で詳細を詰めます。コロナ感染が少しでも収まることを期待するばかりです。

なお、9月の回覧でコスモまつりの概要をお知らせします。

8月11日(木)、有志4人でコスモスの種を蒔きました。今年も、コスモまつりの時期に満開になることを期待して作業



種まきと土寄せ



種まき後の水やり

をしました。

お盆に降った雨のおかげで、コスモスの芽がたくさん出ました。

# 「金魚ちょうちんづくり」をしました 生きがい教室



指導された2名の先生方  
先生に手伝っていただいて



提灯づくりに集中



ここまで完成



あとは  
自宅で



完成した金魚提灯  
公民館に持って来ていただきました。

8月10日(水)、柳井広域シルバー人材センターの「金魚づくり班」の方2名を講師に、金魚提灯をつくりました。  
金魚本体の骨組みを用意していただき、それに障子紙を貼り付けるところからスタートですが、丸みを帯びた骨に平らな紙を貼ることに大変苦戦。あつという間に2時間たち、色も塗らぬまま終了となりました。「完成させて家に飾る」という当初の予定が大狂い、色付けは盆間の宿題となりました。

## 東小児童の学習会を開きました

**陶芸教室 8/2** 13名の児童が参加してくれました。作りたいものを考え、形を完成させるまでやりました。



こんな作品に  
なりました



先生からアドバイス

**料理教室 8/4** 9名の児童が参加してくれました。4つの班に分かれて、料理を作り、持ってきたお弁当箱に詰めて帰りました。



料理作りから後片付けまで、協力しました



難しいところは先生の手を借りて

**電波教室 8/13** 5名の児童と保護者2名が参加しました。電波の基礎知識を学び、FMラジオ作りに挑戦しました。



実物の機械を見て先生の説明を聞きました



親子で協力してFMラジオ作り

## 9月の予定

- 2日(金) 公民館まつり準備委員会 (19:00~)
- 4日(日) コスモス作業 (7:00~)
- 14日(水) がん検診 (8:30~17:00)
- 16日(金) 第2回コスモスまつり実行委員会 (19:00~)
- 20日(火) 生きがい教室 (9:30~)
- 22日(木) 第1回公民館まつり実行委員会 (19:00~)